

ラムダ技術部

チャンネル登録者数90万人超えの理系・技術系YOUTUBERのラムダ技術部さんの講座です。

日時
7月25日(土)、14時～15時

※中学生以下は保護者同伴

偽サイトから学ぶインターネットリテラシー

2027年の大河ドラマで時代考証を担当する東洋大学の岩下哲典教授の講座です。

日時
7月25日(土)、10時～11時30分

※電話での申し込みも可

大河ドラマをさらに楽しめる「幕末史」

場所
市民交流センター

定員
120名(多数は抽選)

申し込み
7月21日(火)、12時までに電子申請でさやま市民大学へ



▲申し込み



**2年間で学ぶ
さやま市民大学教養学部の
受講生を募集します**

さやま市民大学は、元気なまちづくりを担う人材の育成を目的として、幅広い層へ開かれた大人の学び舎です。今月は、今年度の募集案内と教養学部の講座の様子を紹介します。

さやま市民大学とは

さやま市民大学は「元気な狭山を支える人づくりと人を活かす仕組みづくりを目指す」ことを理念として開校しました。教養学部と「コミュニティデザイン」学部の2つの学部があり、受講生が地域社会の中で活かしていけるような講座を用意しています。学びを通して人と人がつながり、地域力を高めることを目指しています。

教養学部で学ぶこと

教養学部には「教養学科」と「こころとからだの健康学科」があり、学びの方向に合わせて学科を選びます。約100コマの講座から好きな講座を選んで受講することができます。どう組み合わせるかは皆さんの自由です。関心のあることからスタートして「面白そう」「これもやってみたい」など、学びを広げていくことができます。

基礎・必須講座

全員が受講する講座です。狭山市への関心を深め、受講生同士の交流を図ります。この講座での学びが、自由選択講座を選ぶ際の視野を広げることへとつながります。

自由選択講座

所属学科に限らず、全ての講座を受講することができます。歴史・文化・スポーツ・健康といった学びの幅を広げる講座や、子育て支援など地域活動につながる内容を学ぶ講座があります。

受講生に聞いてみました



受講生・家崎 淳子さん

**新しいことに
出会えます**

あえて体験したことのない講座を選び、新しいことに挑戦しています。新たな発見もありますし、初めてのことに触れるのは楽しいです。また、共通の興味や趣味を持つ仲間と出会うことができ、講座がきっかけで広がる交流も受講する楽しみの一つです。

講座の様子



- ①農業を知ろう いちご
- ②こどもたちとの製作体験
- ③ゲームを通して社会を知る(2) ワンダーワールドツアー



教養学部募集案内

対象

- 次のいずれか
- ①市内在住・在勤・在学中で16歳以上の方
- ②さやま市民大学の理念に賛同し、狭山市で地域活動を志す16歳以上の方

受講期間

8年9月下旬から2年間

定員

70名(先着順)

費用

年間1万2千500円

場所

狭山元気プラザ ※一部講座を除く

申し込み期間

7月17日(金)～8月18日(火)

申し込み方法

電子申請でさやま市民大学へ



受講生・中尾 彰良さん

**毎日が生き生き
としています**

何か新しいことを始めたいと考えていた時に見つけたのがさやま市民大学でした。まずは、とりあえずやってみようという気持ちで飛び込みました。体を動かす講座を受けているので、無理のないペースで運動ができ、毎日健康的に過ごしています。



コミュニティデザイン学部や他の講座の様子はこちら